

総会・意見交換会・懇談会特集

第34回定時総会報告

第34回定時総会を6月1日(金)午後3時半から、ザ・ナハテラスで開催しました。今総会は道建協が一般社団法人としてスタートして初めての総会で、支部会員30社中29社が出席し、本部からも、5月の本部総会で選任された三好新会長以下9名の役員が出席しました。



大瀨 均 支部長挨拶

開会に当たり、大瀨支部長は「昨年度は支部の活性化・拡充を目的に支部だよりの創刊・発行を行い、又 CPDS の取得が可能な講習会等を実施する事が出来た。その成果等もあり、会員として新たに4社が加わり30社となった。今後とも沖縄支部の拡充に努めていきたい。」と充実した支部活動を振り返った。

また、本土復帰40周年を迎え、新たな振興計画がスタートした事にも触れ「当支部も会員一丸となって、沖縄の自立発展に貢献して行きたい。」と述べ、「本日の議案審議が円滑に進むようご協力をお願いしたい。」と挨拶を締めくくった。



三好武夫 新会長挨拶

また、5月の本部総会で、新会長に選任された三好会長は「平成24年度予算は依然として厳しいが、幹線道路の整備は安全・安心の確保に欠かせないものであり、協会として強靱な国土形成のために必要な道路整備が実施されるよう、関係方面に要請し、道路建設業が健全に発展していくよう取組みを進めていく」と挨拶をおこなった。

議事に先立ち、「優秀社員表彰」の川平良隆氏(琉球開発株)の本部表彰報告と「技能社員表彰」として上間尚輝氏(琉球開発株)の表彰が行われ、三好会長から賞状と記念品が贈られました。

議事では、平成23年度事業報告並びに決算、平成24年度事業計画並びに予算(案)や役員改選等4議案が審議され、いずれの議案も満場一致で承認されました。

大瀨支部長を5選!

役員改選で選任された、役員名簿は下表の通りで、大瀨支部長が5選され、田崎幹事長も再選されました。支部活動の効率化・活性化を図るため、常任幹事制度の導入活用も行う事となりました。



(一社)日本道路建設業協会 沖縄支部役員名簿

役職	氏名	所属及び役職等
支部長(再)	大瀨 均	(株)大寛組代表取締役
幹事長(再)	田崎 章	世紀東急(株)沖縄営業所長
常任幹事(再)	石嶺 傳 壯	(株)大城組専務取締役
〃(再)	高江洲 修	大成D7ツク(株)沖縄営業所長
〃(再)	津波 達 也	(株)屋部土建代表取締役
〃(再)	宮城 久 雄	琉球開発(株)代表取締役
幹事(新)	与那嶺 恵伸	(株)國場組執行役員
〃(新)	本田 雅 則	(株)南海建設代表取締役
〃(新)	山城 一 三	南部舗道(株)代表取締役
〃(新)	比嘉 森 廣	南洋土建(株)代表取締役
〃(再)	木下 三基男	(株)NIPPO 沖縄統括事業所長
会計監事(再)	岩切 雅 俊	鹿島道路(株)沖縄営業所長
〃(新)	新里 英 正	(株)鏡原組代表取締役

意見交換会報告

意見交換会は、沖総局開建部から松野企画調整官、吉柳技術管理官及び関係課長等の6名並びに南・北両事務所長計10名のご出席を頂き、当協会からは、本部12名、支部会員28社が参加し真剣且つ和やかに行われました。

会は、先ず、大瀨支部長から会への出席と道路関係予算の大幅増確保へのお礼を述べ、また「沖総局の存在と指導、助言はまだまだ必要不可欠であると確信している。」と「忌憚のない意見交換の場にしたい。」と挨拶を行いました。続いて三好会長が「本日は、東日本大震災の教訓を踏まえた社会資本整備に関する要望や会員各社から寄せられた契約、設計・積算に関する諸問題、適切な道路の維持管理等に関して意見交換をさせて頂きたい。」と挨拶を行いました。これに対し、松野企画調整官からは、道建協とは、今後とも一層連携を強化していきたい、本日の意見交換が有意義なものとしていきたいと述べられました。

続いて、沖総局からの情報提供として、照屋道建課長がH24年度道路関係予算と主要事業の概要について、米須道管課長は、維持管理関係予算の推移と道路橋の耐震補強対策について、与那覇技管課長から、最近の技術管理の動向として、施工パッケージ型積算方式、総合評価方式の課題、改善方針等の概要説明がありました。

引き続き、道建協からの提案議題について意見交換が行われました。意見交換会の進め方はまず

総会に引き続き、午後5時より1時間余に亘り沖縄総合事務局開発建設部と本部役員及び支部会員各社が参加し意見交換を行いました。

横田専務理事兼副会長から提案議題等の説明をし、沖総局から回答や見解等を頂く形式で行いました。「社会資本整備に関する要望・提言」では2項目、「制度等に関する課題・要望等」では5項目11課題「報告事項」は2項目等について意見交換を行いました。時間不足で一部で不十分な面もありましたが松野企画調整官は本意見交換会の総括として、「このような意見交換会はお互いの連携のためにも有意義であり、今後とも継続していく必要がある。」と述べ会を締めくくりました。



意見交換会、松野企画調整官挨拶

懇談会報告



来賓挨拶 中野則夫
沖総局開発建設部長



来賓挨拶 当間清勝
沖縄県土木建設部長



沖縄で最後の乾杯の音頭松野栄明沖総局企画調整官3年余ありがとうございました。お疲れ様でした。これからのご活躍をお祈り致します。

引き続き6時半より、道路建設懇談会が、沖総局(11名)及び沖縄県(5名)関係諸団体(6名)と多くの来賓の方々や会員並びに本部役員の皆様等が参加し、盛大且つ和やかに行われました。

5期目に入った大瀨支部長の挨拶に始まり、沖総局中野開発建設部長及び沖縄県当間土木建設部長から来賓挨拶を頂きました。

続いて、松野企画調整官の乾杯の発声で懇談に移りました。懇談は多くの来賓の方々や会員が賑やかに且つ和やかに行われました。また、懇談の中で吉柳技術管理官や庵、上原、南北両事務所長からも挨拶を頂きました。



和やかに乾杯「カリー！」